

# さくら通信

～大分下郡病院だより～



2006年 4月 8日創刊  
2018年 4月30日発行

春号



## 第12回 カルチャーフェスティバル



↑毎年恒例の超大作!!  
今年は…あのメタリスト



↑毎年迫力満点の大演奏! 滝尾中学校吹奏楽部の皆さん

4月22日当院特設会場にて『第12回大分下郡病院カルチャーフェスティバル』を開催いたしました。多くの方にイベントを通じて当院へご来場いただくことで精神科病院や精神科医療に対するイメージをより身近なものに感じていただく事を目的としており、地域で喜ぶ方々にとって相談しやすい病院になればとの思いで12年間継続して開催して参りました。おかげさまで回を重ねるごとに来場者数も増加し、今年は約500名の方へ足を運んでいただきました。当日は、熊本・大分で活躍中の中華首藤さんを司会に迎え、『滝尾中学校吹奏楽部』の演奏でオープニングを飾り『大分大学パフォーマンスサークル OTIA』、『小池原こども神楽』、『大分県立看護科学大学アカベラサークル Boston park♪』、『大分大学よさこいサークル 獲天・滝尾翔舞隊～鼓和～』、『TIMES DANCE STUDIO』の皆様によるステージパフォーマンスで会場は大いに盛り上がりました。また、当院模擬店(カレー・焼きそば・フライドポテト・ソフトクリーム・入院患者様が作成した作品販売)と共に NPO 法人『築輪』様によるシフォンケーキ・焼き菓子の販売、







↑司会の中華首飾さんとやきそば屋サンジ

一般社団法人 SW ライフ『サマンの木』様による革細工・手工芸の販売も同時に行っていただきました。ゲーム・創作体験で賑わった『遊びの広場』や体力測定等を行った『健康広場』、デイケア利用者様・入院患者様が作成した多くの作品で華やかに飾られた『展示会場』と合わせて例年以上に活気ある内容となりました。



↑大分東明高校看護科学生ボランティアの方々ご協力ありがとうございます(〇)



↑攻略不能!! 下郡編製ヨーヨー釣り

昨年より開催している『病院見学』においても多くの方にご覧いただき「アットホームな感じがした」「落ち着いて過ごせそうな環境だと思った」といった嬉しい言葉もいただきました。例年、沢山の方々にご来場いただいている当イベントですが、今年は天候にも恵まれ、お越しいただいた方々と楽しいひとときを過ごさせていただきました。これを機により身近な、相談しやすい病院となればと思います。また、当イベントは来年以降も継続して開催していく予定ですので、まだお越しになられたことがない方は、来年以降是非足を運んでいただければと思います。最後になりますがご出演・ご来場いただきました皆様、ボランティアとして活動いただきました大分東明高校衛生看護専攻科の皆様、誠にありがとうございました。



←病棟内を開放し見学していただきました。



↑体験コーナー長蛇の列が



↑患者様が作られた作品を多数展示しました。

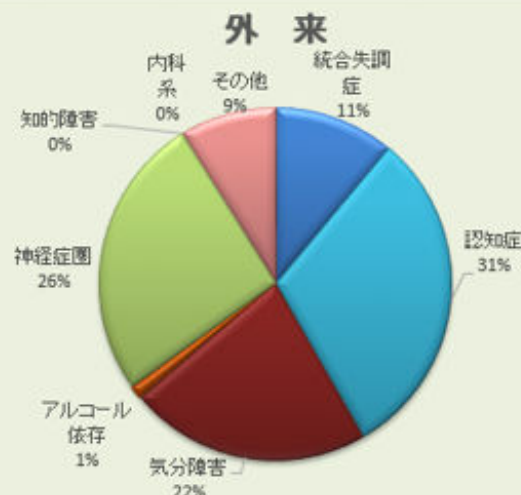
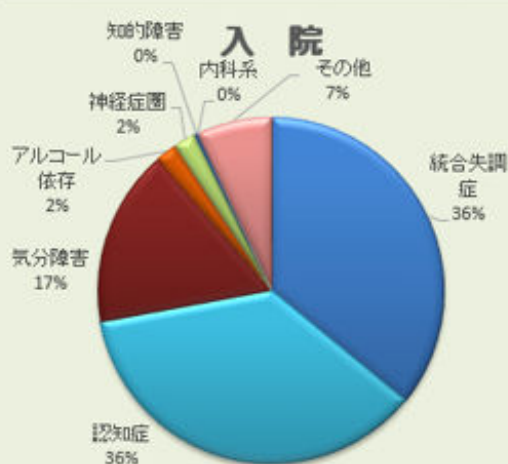


↑今年初開催!! イベントの最後は、幸福のおかし撒き~~(笑)

# 平成29年度 診療実績報告

## — 疾患別 —

疾患名	統合失調症	認知症	気分障害	アルコール依存	神経症圏	知的障害	内科系	その他
外来	11.1%	30.5%	22.2%	1.2%	26.0%	0.2%	0.0%	8.7%
入院	35.9%	36.2%	16.6%	2.0%	2.0%	0.3%	-	7.0%



## 法人の平成30年度事業計画が発表されました

### 平成30年度 事業実施計画 重点目標

#### ■ 医療安全の徹底

医療安全対策会議・医療安全管理委員会を中心に、医療安全、医療事故防止を徹底すると共に、インシデント・アクシデント発生時のアセスメント・対策を適切、確実に実施する。

#### ■ 患者サービスの向上

患者様満足度調査・外来待ち時間調査の定期実施、患者様意見箱の対応等、顧客サービス向上委員会を中心となり、全スタッフが接客・サービス向上に取り組む。

#### ■ 入院患者数の安定確保

地域貢献を前提に、安定経営のための収益確保、スタッフが安定した生活を送れるよう、また診療の質向上により、選ばれる病院を目指すため、入院患者様の安定確保に取り組む。

#### ■ 新規外来患者様の獲得

より地域に貢献できるようスタッフ一丸となり、質の高い、親切・丁寧な病院作りを行い、選ばれる病院を目指す。

#### ■ 在宅療養部門の充実

地域包括ケアシステムの構築を見据え、デイケア、訪問看護、相談支援事業所、グループホーム等の機能を強化し、在宅療養部門の充実を図る。

#### ■ 後発医薬品の積極的導入等コストの大幅見直し

常時、採用医薬品の見直しを行い、後発医薬品の導入を促進することで、患者様負担を軽減し、病院コストの削減に取り組む。

#### ■ 労働組合との労使協調

労働基準法、就業規則を遵守し、労使協調にて安定した人材確保、安定した病院運営を行う。





## 創立62周年記念式典・永年勤続、優良個人表彰式



4月6日、中央ホールにて創立62周年記念式典と永年勤続表彰、優良個人表彰式が執り行われました。優良個人表彰は病院の運営や収益に多大な功績があった職員、研究発表や学会発表で優秀な成果・成績を収めた職員に対して行われ、今年度は、永年勤続表彰38名、優良個人表彰6名が表彰され大藤理事長より表彰状と記念品を授与されました。



↑大藤理事長挨拶



↑勤続30年の訂言看護師より受賞者を代表し挨拶

福利厚生部会だより

### 職員花見を行いました

3月30日、31日の2日間、平和市民公園にて職員の親睦を深める花見を行いました。両日とも天候に恵まれ美しい桜の下で親睦を深める事ができました。今年は大鍋にて「豚汁」を用意し大変好評でした。盛大だったためか、大分合同新聞社様に取材を受け新聞に掲載されました(笑)



↑当日は満月と重なり、月と桜の共演は

とても綺麗でした。

4月9日新入職員オリエンテーションが第一会議室で行われ、20名が参加しました。まず初めに大藤理事長より当院の歴史、歩み、社会人、医療人としての心得についてお話があり、続いて児島院長より当院の機能、取組等についてお話がありました。その後、各担当者より精神科病院に勤務する上で必要な知識や順守しなければならない事項、各部署・各委員会の役割について説明がありました。初心を忘れず自己研鑽に励み患者様のケア・社会復帰に貢献していきます。



↑皆さん真剣にお話を聴かれました。やる気に満ちています。

## 就任のご挨拶



看護部長 山下 照枝

本年3月1日より看護部長に就任致しました、山下と申します。当院は心療内科・精神科を専門として地域医療に貢献し60年を超える歴史と伝統を受け継いでいます。これから超高齢社会のピークを迎え、またストレス社会の中、認知症、うつ病、その他の精神科疾患について注目される診療科となっております。

様々な職種が連携し、患者様の在宅・社会復帰の支援をしております。看護部においても、高齢化や精神科医療の多様化、地域医療との連携推進など、社会情勢の変化や医療ニーズに合わせ、当院の理念である「最善の医療を提供し、人々の幸福に貢献する」に基づき、患者様に安心・安全な看護が提供できることを目標に活動しています。

看護の質向上を図るために、計画的な院内研修の他、職員一人ひとりが、個々の目標を達成できるよう支援をしています。また認定看護師研修などの受講も積極的に推進しています。看護部の理念である「看護を必要とする個人、家族、地域の方に継続した看護と責任ある看護を提供する」を実現するために、まず私たち自身が心身ともに健康でなければなりません。そのためにも、「職員がお互いを認め合い、協力し合える職場、専門職としてやりがいを持ち、長く働き続けられる職場環境づくり」を目標に、職員みんなで取り組んでいきたいと思っています。簡単ではありますが以上で、就任の挨拶とさせていただきます。



教育担当師長 藤井 利実

本年3月1日より教育担当師長に就任しました藤井と申します。当院の看護部は約180名が在籍しており、当院の組織の中でも1番大きな組織となります。当院は、主に精神疾患の患者様の診療を行っておりますが、最近は認知症患者様も積極的に受け入れをおこなっており、身体合併症を持ち合わせている患者様も多数入院していらっしゃいます。

疾患・病態の多様化やニーズの変化を的確に捉え、看護者、介護者としてのレベルアップを図っていかねばならないと考えております。レベルアップを図るために、看護部では院外研修の参加を積極的に行っており、院内教育においても年間教育計画に沿って教育を行い、技術レベルの平均化にさらに取り組む必要があると考えております。当院は創立62年を迎え、今後地域との繋がりを一層密にし、精神科医療の中核病院として使命をはたしていかねばなりません。その中で患者様へ安心・安全な看護を提供するため教育担当である私自身が自己研鑽を積み、スタッフのお手本となれるよう努力を続ける所存であります。まだ経験不足で未熟ではありますが、皆様宜しくお願い致します。

### ~~和衷共濟~~

当院ではスタッフの採用に全スタッフが丸となって取り組んでおります。先日、2月12日ホルトホールにて行われた保護者のための中小企業研究セミナー情報交換会に参加し医療機関以外の企業が多数参加されていた中、病院のアピールを行い、参加者の方より多数のご質問を賜りました。3月1日大分県立看護科学大学で行われた就職説明会では当院ブースへたくさんの方々に訪れて頂き、病院の機能や役割、看護業務について説明させていただきました。これからも積極的に院外へ出向き活動して参ります。



当院の、ホームページ・facebookは下記のQRコードよりアクセスが可能です。受診を希望される方、入院手続等を調べたい関係機関の皆様、病院に関する様々な情報が掲載されています。ぜひご覧ください。



↑ホームページ↑



↑facebook↑



## 《診療案内》

【精神科・心療内科】

曜日	月	火	水	木	金	土	日
午前	桑門 市岡 葛城	工藤 葛城	児島 葛城	松下 宮本 葛城	花田 葛城	常勤医 ローテー ション	休診
午後	桑門 市岡	工藤 葛城	児島	松下 宮本	花田 葛城	常勤医 ローテー ション	休診

【診療時間】〔午前〕 9:00～12:15 〔午後〕 13:15～17:00

※認知症の診療・相談も月曜日～土曜日まで毎日行っております。

※はじめて受診される方は予約が必要となります。お電話にてご予約ください。

医療機関様等よりのご紹介は地域医療連携課が窓口となります。

### 【使 命】

県内の精神科医療の中核として、メンタルケア水準の向上を担う。

### 【理 念】

最善の医療を提供し、人々の幸福に貢献する。

### 【基本方針】

- 安心・安全、最良・最高の医療を提供致します。
- 患者様の満足度の向上に努めます。
- 医療連携を推進し、地域に開かれた病院作りを行います。
- 良質なチーム医療を担う人材の育成を行います。



医療法人 同仁会

 **大分下郡病院**

精神科・心療内科・内科

TEL : 097-569-1021 (代)

FAX : 097-569-1043

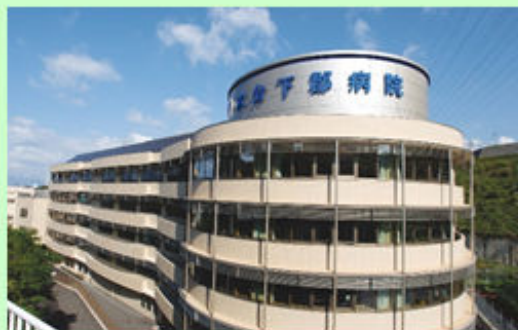
診療専用 FAX : 097-554-3885

URL : <http://www.oita-shimogori.or.jp>



大分下郡病院

検索



#### ～交通アクセス～

- ◆ JRのご利用  
JR日豊線牧駅下車  
徒歩約15分
- ◆ バスのご利用  
大分駅前3番乗り場  
より明野方面行き乗  
車、加納バス停下車  
徒歩約3分
- ◆ タクシーのご利用  
JR大分駅より  
約10分